

みんなおいでよ

子ども会



▲ワールドジャンクション2004での記念撮影

子ども会って何？

子ども会は、同じ地域の異なる年齢の子どもたちが、遊びや野外活動、ボランティア活動などを通して、仲間や地域の人たちとふれあい、成長していく場です。区内には現在三十六の子ども会があり、主に町内会や自治会などの一部として組織されています。幼児から高校生までの子どもと、それを支える大人が加入していて、それぞれの地域に合わせた活動の中で、年齢を超えた仲間と一緒に、学校では得られない貴重な体験をすることが出来ます。

楽しいイベント

子ども会の活動は、子どもまつりやキャンプ、お泊まり会、クリスマス会などの行事が中心です。それぞれの子ど



▲こども遊芽カーニバル2004。どの出店もゲームコーナーも大盛況でした



▲ワールドジャンクション2004。外国の人たちと楽しく交流することができました

ご存じですか、子ども会のこと。何となく聞いたことはあるけれど、活動内容など詳しいことは分からない…。そんな方のために、今回は、さまざまな活動を続けている子ども会についてご紹介します。

も会での行事のほか、白石区子ども会連絡協議会（区子連）や社団法人札幌市子ども会育成連合会（札子連）白石区事務局による、区全体の行事もたくさんあります。中でも一番の大イベントは、毎年六月下旬に開催される「こども遊芽カーニバル」です。今年度は区民センター全館を会場に行われ、たくさんの子ど

も会やゲームコーナー、ステーションイベントなどを楽しみました。そのほかにも、社団法人北方圏センターと共同で開催するJICA研修員との交流事業「ワールドジャンクション」、会員の親ばくを深めるため毎年新春に開かれる「子ども会カルタ大会」など、さまざまな行事が開催されています。